

# 2025年に向けた 医療機関毎の具体的な対応方針について

## 2025年に担う役割と機能別病床の変更

第2回東葛南部調整会議資料として提示した時点から、3箇所の医療機関から内容変更の提出があり一覧表を更新

内容変更：3医療機関（3病院）  
病床機能の変更を伴う整備計画

赤 字：昨年度の内容から変更のあった箇所

## 具体的対応方針の変更時の報告のお願い

「地域医療構想の進め方について」（平成30年2月7日医政地発0207第1号）に基づき、毎年度、個別の医療機関における2025年における具体的対応方針について協議する必要がある。

国の求めの対応として、毎年、地域医療構想調整会議において、すでに策定いただいている各医療機関毎の具体的対応方針の内容について、整備計画変更時にご報告いただき、一覧の内容を更新していくこととしたい。

**具体的対応方針の未策定、対応方針の変更、病床機能の変更を伴う施設整備に変更が生じた場合には本調査への御協力をお願いしたい。**

具体的対応方針の変更等があった場合は、令和元年8月20日付け健福第758号「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針の今後の協議の進め方及び手続き等について（依頼）」に基づき必要な手続き等をお願いします。

※千葉県ホームページから調査票(エクセル)がダウンロードできます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議



No.	医療機関名	2025年に担う役割(予定を含む)										2025年における機能別病床数						機変更の理由等	補助金活用予定														
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期	慢性期			計			移行予定	備考									
																				急性期	回復期	慢性期											
25	医療法人社団誠善会むすびがき病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	在宅維持期にわたるリハビリ受入の強化を図ります。(セラピスト100名体制)	7	211	74	91	292																
26	医療法人成春会北習志野花輪病院											整形外科領域及び透析		56			147																
27	医療法人社団良知会共立習志野台病院													60			60																
28	医療法人愛の家高根台病院											慢性期					100																
29	医療法人社団千葉秀心会東船橋病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	脳疾患、整形外科等のリハビリを受け入れていく。		48	80		128																
30	医療法人吉栄会下総病院	○										透析医療			50		50																
31	医療法人社団博泉会大島記念博泉病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			45			45																
32	医療法人社団協和会滝不動病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			30			21	51															
33	医療法人社団結整会船橋整形外科病院													106	60		166																
34	医療法人社団睦会いけだ病院																48	48															
35	医療法人社団徳洲会千葉徳洲会病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		12	333	102		447																
36	社会医療法人社団千葉勤労者医療協会船橋二和病院												5	166	81		299																
37	社会福祉法人恩賜財団済生会千葉県済生会習志野病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		96	304			400																
38	社会医療法人社団菊田会習志野第一病院													145	38		183																
39	医療法人社団愛友会津田沼中央総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		8	152	108	46	314																
40	医療法人社団保健会東京湾岸リハビリテーション病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				160		160																
41	医療法人社団保健会谷津保健病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			210	70		280																
42	医療法人社団碩成会島田総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			60	100	180	340																

No.	医療機関名	2025年に担う役割(予定を含む)										2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定									
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	周産期	小児	在宅	その他	補足			急性期	回復期	慢性期			計	休棟等	移行予定	備考					
												高度急性期	急性期	慢性期														
43	医療法人社団心和会新八千代病院	○									○	回復機能 予防医療		120	175	295												
44	社団法人巨樹の会八千代パレ・リハビリテーション病院	○									○	脳卒中以外の大腿骨頸部骨折や廃用症候群のリハビリの受入れの強化	240		240													
45	医療法人社団恵仁会むすびのこ病院				○	○					○	救急の受入をしつつ、透析・リハビリテーション・療養を強化していく	60		255	315											昨年度廃止を予定していた25床について、地域の需要を鑑みて再稼働することとした	
46	医療法人 思誠会 勝田台病院	○									○			100	48	148												
47	東京女子医科大学附属八千代医療センター	○									○	慢性期医療	501			501												
48	医療法人社団一心会初富保健病院										○	慢性期(療養型病床)	280		280	280												
49	医療法人社団ますお会第2北総病院										○		120		120	120												
50	医療法人 梨香会 秋元病院										○		70		70	70												
51	医療法人 沖繩徳洲会 徳州総合病院	○									○		20	271	40	331											今後の救急の受入の増加が考えられることから高度急性期(HCU)を4床増床し急性期機能を4床減少することで重症度の高い患者のさらなる受け入れを目指す。	
52	医療法人社団東邦鎌谷病院	○											60	100	160	160											9床廃止済(2018年)、30床廃止予定	
【診療所】																												
53	医療法人社団瑞鶴会 鶴木クリニック 歯科										○					6												
54	医療法人社団吉岡産婦人科医院										○			2		2												
55	医療法人社団高仁堂医院														11	11												
56	寺島医院										○			7		7												
57	川崎バークスクリニック										○			12		12												
58	石黒医院										○																	
59	医療法人社団 凌雲会 根本産婦人科医院													14		14												
60	医療法人 友成会 行徳中央クリニック										○			19		19												
61	医療法人社団 INNOCENT えんびつ公園マサキクリニック										○					15	15											
62	医療法人社団 泰正会 大町成光堂クリニック										○					10	10											
63	医療法人社団 わたなべ 医院										○					14	14											
64	医療法人社団 三世会 大高医院										○					6	6											
65	医療法人社団 米寿会 北島産婦人科医院													(17)		(17)												調査未回答(括弧内は20年度病床機能報告で回答があった16年後(2023年)の予定機能)
66	滝口産婦人科																											
67	本田産婦人科クリニック										○					15	15											
68	鎌ヶ谷ハースクリニック										○					18	18											
69	医療法人社団 邦和会 船橋クリニック										○					19	19											
70	医療法人社団 励生会 北原産婦人科										○					10	10											



## 病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

## 1 基本情報

法人名	医療法人社団愛友会
医療機関名	津田沼中央総合病院
所在地	千葉県習志野市谷津1丁目9番17号

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

## 2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input checked="" type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置	<input type="checkbox"/> 特別償却制度	<input type="checkbox"/> 県補助金	

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

## 3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前	○	○		○		○			○	○	
整備後	○	○		○		○			○	○	
その他の内訳 及び補足等											

## 4 整備後の診療科

診療科名	整備前	内科・循環器科・消化器科・外科・整形外科・脳神経外科・呼吸器外科・血管外科・形成外科・小児科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科・眼科・婦人科・リウマチ科・麻酔科・放射線科・病理診断科・リハビリテーション科
	整備後	変更なし

## 5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料
4 機能 合計	300 床	314 床	
高度急性期	14 床	8 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1
急性期	152 床	152 床	急性期一般入院料 1
回復期	88 床	108 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 1
慢性期	46 床	46 床	障害者施設等入院基本料 2
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

高度急性期病床が 14 床あり、直近 1 年間の平均入院患者数は 5 人と稼働率 36% の状況である。千葉県東葛南部は、高度急性期病床が余剰で回復期病床が不足している地域であるため、院内改修工事のタイミングで病床機能を変更する。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

ICT 活動・TN パスネットワークなどを活用して積極的に参加していく

8 整備スケジュール

供用開始予定	2020 年 9 月予定
その他補足	<p>◇高度急性期病棟を、12 月 1 日から 2 月 24 日まで改修工事を実施 &lt; 3 月 1 日 &gt;</p> <p style="padding-left: 20px;">高度急性期病床 14 床 → 8 床 回復期病床 88 床 → 102 床 （総病床数 : 308 床）</p> <p>◇回復期病棟を、4 月から 8 月中旬まで改修工事を実施 &lt; 9 月 1 日 &gt;</p> <p style="padding-left: 20px;">回復期病床 102 床 → 108 床 （総病床数 : 314 床）</p>

## 病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

## 1 基本情報

法人名	医療法人沖縄徳洲会
医療機関名	鎌ヶ谷総合病院
所在地	千葉県鎌ヶ谷市初富 929-6

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

## 2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input checked="" type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置	<input type="checkbox"/> 特別償却制度	<input type="checkbox"/> 県補助金	

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

## 3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前	○					○			○		
整備後	○					○			○		
その他の内訳及び補足等											

## 4 整備後の診療科

診療科名	整備前	内科、消化器科、循環器科、腎臓内科、神経内科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、頭頸部外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、救急科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、リウマチ科、病理診断科、放射線診断科、放射線治療科
	整備後	内科、消化器科、循環器科、腎臓内科、神経内科、小児科、外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、頭頸部外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、救急科、歯科、歯科口腔外科、麻酔科、リウマチ科、病理診断科、放射線診断科、放射線治療科

## 5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料
4 機能 合計	331 床	331 床	
高度急性期	16 床	20 床	ハイケアユニット入院医療管理料
急性期	254 床	252 床	急性期一般入院料 1
	19 床	19 床	緩和ケア病棟入院料
回復期	40 床	40 床	回復期リハビリテーション病棟入院料
慢性期	床	床	
人間ドック等	床	床	
休床等	2 床	床	



## 6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

当院の病床数は331床で病床機能の内訳として高度急性期機能（ハイケアユニット16床）、急性期機能（一般病棟256床（非稼働2床）、緩和ケア病棟19床）、回復期（回復期リハビリテーション40床）となっている。急性期機能2床の稼働をする上で各病床機能の見直しを検討した結果、今年度のハイケアユニット稼働状況が毎月95%以上で高い稼働率となっており、救急搬送からの入院率も増加しており受入入院先がハイケアユニットを中心として対応している事から常に満床状態が続いております。また、鎌ケ谷市も少子高齢化が進んでおり人口は微増ながら年々増えており11万人を超えている。救急搬送件数も年間5000件を超えていて鎌ケ谷救急からの受入件数も半数以上を受け入れている。また、鎌ケ谷市を中心に近隣地域からの今後の救急の受入もさらに増加すると考えられる事から高度急性期機能（ハイケアユニット）4床を増床し、急性期機能（一般病棟256床）（非稼働2床）4床を減床することで重症度、緊急度の高い患者のさらなる受け入れを目指していくために病床機能を変更したい。

## 7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

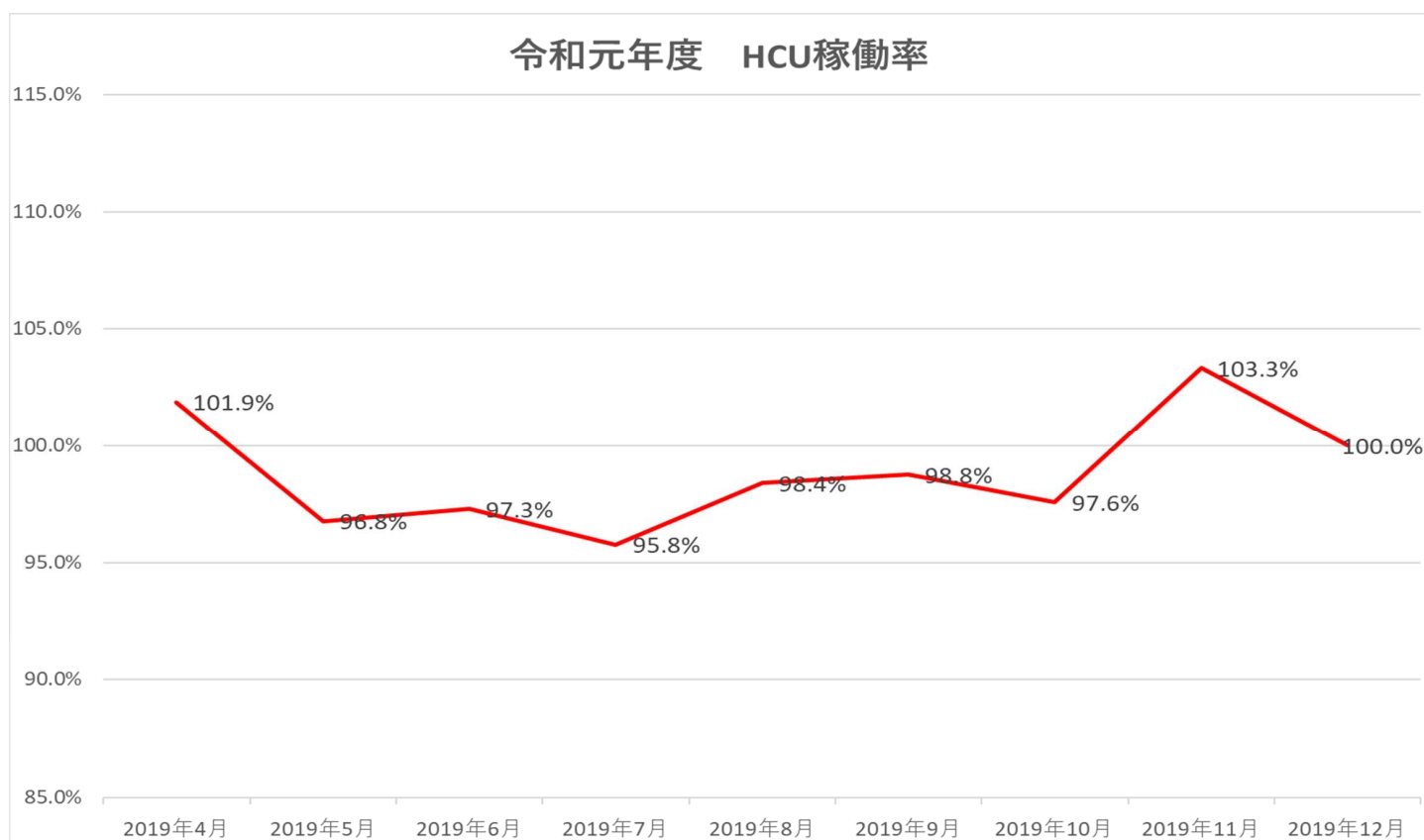
千葉県救急医療情報システム千葉救急医療ネット、二次保健医療圏を中心となり県内各地域の基幹病院等が夜間休日の急病時などに県民が医療機関を受診する際に救急医療機関情報を提供するシステムに参画しております。また、地域の各医療機関、各施設、各在宅医療に関わる施設等、看護師、社会福祉士、ケアマネ等が情報共有のため連携をとり問題点の洗い出しと改善対策を図る。困難事例は訪問して個々の改善を図っているなど、地域の医療機関との連携やネットワーク化は必要である。

## 8 整備スケジュール

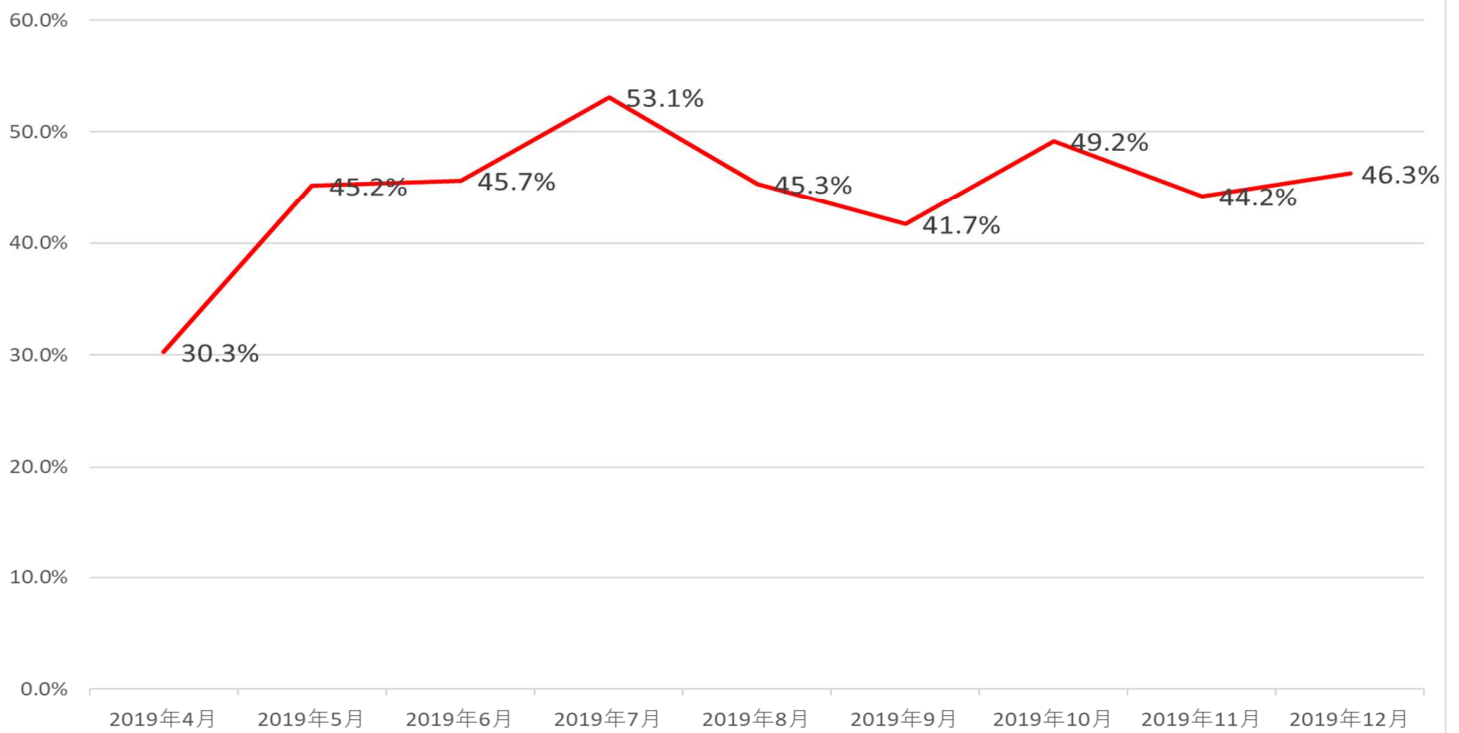
供用開始予定	2020年 4月予定
その他補足	工事業者には工事発注依頼が出来ませんので、工事日程日が不明ですが当院希望開始日となります。

# HCU増床資料

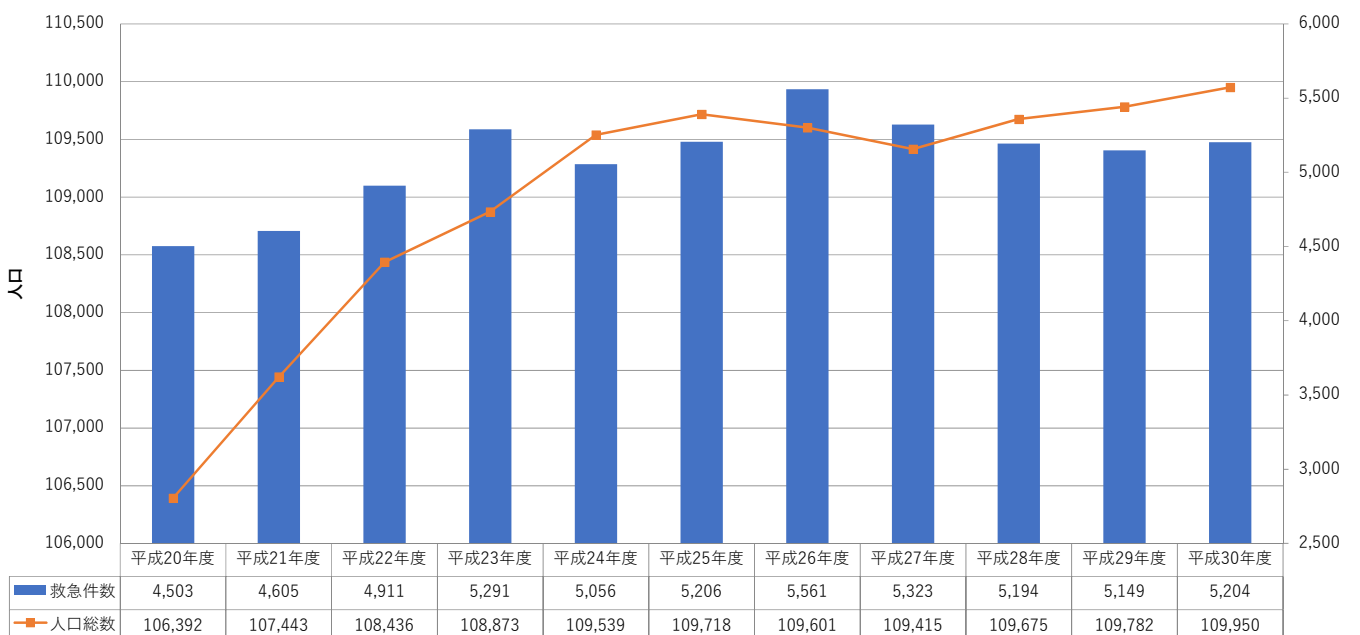
鎌ヶ谷総合病院



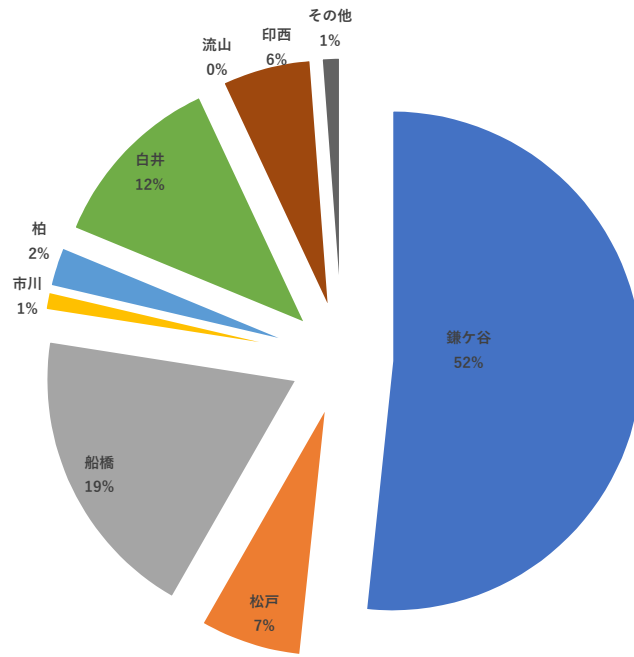
### 令和元年度 救急車からの入院率



### 鎌ヶ谷市人口推移 × 救急搬送件数



地域別救急患者比率(2018年度)



## 病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

## 1 基本情報

法人名	独立行政法人地域医療機能推進機構
医療機関名	船橋中央病院
所在地	千葉県船橋市海神 6-13-10

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

## 2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input type="checkbox"/> 改築	<input checked="" type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置	<input type="checkbox"/> 特別償却制度	<input checked="" type="checkbox"/> 県補助金	

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

## 3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前	○					○		○			
整備後	○					○		○			
その他の内訳 及び補足等											

## 4 整備後の診療科

診療科名	整備前	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内科・小児科・小児（新生児）・外科・整形外科・形成外科・皮膚科</li> <li>・泌尿器科・産科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科・麻酔科・歯科</li> <li>・歯科口腔外科・神経内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・血液内科</li> <li>・糖尿病内科・小児外科・乳腺外科・消化器外科・肛門外科</li> <li>・総合診療科（救急科）・リハビリテーション科・病理診断科（計 29 科）</li> </ul>
	整備後	特に変更なし

## 5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料	
			4 機能 合計	
4 機能 合計	460 床	451 床		
高度急性期	21 床	21 床	総合周産期特定集中治療室管理料 1・2	
急性期	353 床	334 床	急性期一般入院料 1	
回復期	床	34 床	地域包括ケア病棟入院料 2	
慢性期	床	床		
人間ドック等	10 床	10 床		
休棟等	76 床	52 床		

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

高齢化社会が加速する中、地域にとって不足している急性期と回復期の間の病床機能（地域包括ケア病棟）を令和2年3月開設予定。

機構本部の「地域医療、地域包括ケアの要として、超高齢社会における地域住民の多様なニーズに応え、地域住民の生活を支えます」の使命に基づき、急性期病床を回復期病床（地域包括ケア病棟）に再編成し、回復期にかかる医療の充実と拡充を図って行きたい。

※令和元年8月より、5床返還し非稼働病床76床中20床を復活させた。現在は全455床で内訳は「高度急性期21床」「急性期368床」「人間ドック10床」「休棟等56床」

※令和2年3月より、さらに4床返還予定。全451床で内訳は「高度急性期21床」「急性期334床」「回復期34床」「人間ドック10床」「休棟等52床」予定。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

医療機関全体として、病診連携や病病連携をより強固なものにするとともに、東葛南部地域医療圏の現状と課題に鑑み、地域における当院の病床機能をはじめ地域が求めている医療機能を全体的に見直し、それに合わせ病棟建替計画を具現化する。

そのため、地域医師会、近隣医療機関や、当医療圏で3次救急を担う船橋市立医療センター等との地域連携の推進と地域完結型の切れ目のない医療の提供を積極的に行いたい。

8 整備スケジュール

供用開始予定	令和 2 年 3 月予定
その他補足	新たに開設する地域包括ケア病棟の安定した運営を行いながら地域医療機関等へ情報提供を行い、他医療機関から積極的に患者を受け入れ、スムーズに在宅復帰できるよう効率的な医療を提供して行きたい。